

ミニディスクロージャー誌

営業のご報告

平成17年3月期
(平成16年4月1日～平成17年3月31日)



ココロがある。コタエがある。
西日本シティ銀行

CONTENTS

コンテンツ
経営理念
PROFILE
ごあいさつ 1

CHAPTER 1 2
中期経営計画「アクティブ NCB」

CHAPTER 2 4
地域経済・社会との関わり
● 地域経済との関わり
● 地域のお客さまへの利便性提供の取組み
● お役に立つ商品など
● 地域社会貢献活動

CHAPTER 3 12
業績について
● 平成17年3月期の業績
● 連結財務諸表
● 個別財務諸表

CHAPTER 4 16
役員・株式の状況

CHAPTER 5 18
ご相談・お問い合わせ

CHAPTER 6 20
店舗のご案内

ココロがある。コタエがある。 ～九州No.1バンクを目指します。～

私たちの精神です。(経営理念)

西日本シティ銀行は、高い志と誇りを持って時代の変化に適応し、お客さまとともに成長する“九州No.1”バンクを目指します。

お客さまに一番近い

お客さまに一番近い銀行として、誠実に対応し、圧倒的に支持される銀行をめざします。

地域に貢献する

健全経営を基本に、地域に貢献し、積極的に社会的責任を果たすことで広く信頼される銀行をめざします。

期待に応える人づくり

あたたかな心とチャレンジ精神を持ち、自由闊達で積極果敢に行動する人づくりに努めます。

私たちの約束です。(ブランド・ステートメント)

心がある

私たちは、いつもお客さまの身になって、丁寧に対応し、真摯にご相談に取り組みます。

情熱がある

私たちは、いつもお客さまの声に、熱く行動し、チャレンジし、スピーディにお応えします。

夢がある

私たちは、いつもお客さまの期待をこえた、新しく、価値のある提案をお届けします。

PROFILE

(平成17年3月31日現在)



西日本シティ銀行本店

商号	株式会社西日本シティ銀行 (THE NISHI-NIPPON CITY BANK, LTD.)
設立	昭和19年12月1日
本店所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号
資本金	593億64百万円
店舗数	282か店
従業員数	4,508名



ごあいさつ

皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当行は、昨年10月1日、「株式会社 西日本シティ銀行」として新たにスタートいたしました。

ここに平成17年3月期(平成16年4月1日から平成17年3月31日まで)の営業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、設備投資の増加等を背景とした企業収益の回復が、雇用・所得環境の改善や個人消費の回復に緩やかに波及するなど、総じて底堅い推移となりました。金融機関を取り巻く環境は、パイオフ完全実施や規制緩和の進展を背景に、金融機関選別の動きが強まるなど、厳しい状況が続いております。

この間、金融界におきましては、金融・資本市場の安定とデフレ克服を目指し、政府・日本銀行が一体となった量的緩和策を継続させるなか、大手行は「金融再生プログラム」に掲げられた不良債権比率半減目標を達成する一方、地域金融機関は「リレーションシップバンキングの機能強化計画」における集中改善期間の最終年度として、中小企業再生と地域経済活性化に向けた取組みを一段と強化いたしました。

このような環境のなか、当行は、当面の経営課題であった昨年10月の合併と本年1月のシステム統合を無事に完了し、「高い志と誇りを持って時代の変化に適応し、お客さまとともに成長する『九州NO.1バンク』を目指す」という当行の経営理念の実現に向け、本年4月から4年間を計画期間とした中期経営計画「アクティブNCB」を策定いたしました。

この中期経営計画におきましては、計画期間中に当行が目指す銀行像を「中小企業・個人取引で九州NO.1」と定め、基本施策(「営業施策」「効率化施策」「リスクマネジメント施策」「グループ経営施策」「企業風土構築施策」)に掲げた具体的取組み策を実践することにより、目指す銀行像の実現を図っていくことといたしました。

経営統合に向けた準備を行う過程で醸成された役職員の一体感や達成した自信・エネルギーを、今後は、中期経営計画の目標とする経営指標の達成に振り向け、株主の皆さま、お取引先、地域社会及びマーケットから高く評価される地域金融グループを目指してまいります。

皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成17年6月

取締役頭取 **新藤恒男**

中期経営計画「アクティブ NCB」

「アクティブ NCB」の概要 期間:平成17年4月～平成21年3月(4年間)

当行は、昨年10月の合併、本年1月のシステム統合と経営統合に係る大きなイベントを無事に終え、新銀行の創造に向けた本格的な取組みに着手いたしました。

新銀行の創造とは、「高い志と誇りを持って時代の変化に適応し、お客さまとともに成長する『九州No.1バンク』を目指す」という当行の経営理念を実現することであり、この経営理念を実現するためには、その目標を明らかにするとともに、目標に至るまでの道筋を明確にする必要があると考え、中期的な経営計画を策定いたしました。

策定した中期経営計画の名称は、「アクティブNCB」といたしました。この名前は、『九州No.1バンク』を目指し、NCBグループが一体となって、たゆまず果敢に行動し、前進し続けるという意味を込めております。

「アクティブNCB」のフレームワーク

経営理念に掲げた『九州No.1バンク』の具現化に向けて、本計画期間における「目指す銀行像」を具体的に設定いたしました。“地域の中小企業・個人のお客さまとのお取引”は、地域金融機関にとっての存立基盤であり、当行はこの分野で九州No.1の地位・存在感を確立いたします。

経営理念

高い志と誇りを持って時代の変化に適応し、お客さまとともに成長する『九州No.1バンク』を目指します。

「アクティブNCB」における目指す銀行像

福岡県内を中心とした九州域内において、中小企業・個人取引で競合他行に比べ圧倒的優位性を確保し、九州No.1バンクとしての地位・存在感の確立を目指す。

中小企業・個人取引で九州No.1

当行を取り巻く経営環境等を踏まえ、6つの経営課題を抽出し、その経営課題を解決し、目指す銀行像を達成するために、5つの基本施策を策定しました。基本施策において求めている施策全体の効果を発揮するための4つの基本施策(営業施策・効率化施策・リスクマネジメント施策・グループ経営施策)の集合体を「コア事業モデル」と表現いたしました。

経営課題

- 顧客基盤の拡大
- 収益の増加
- ローコスト化
- 健全性の向上
- 資本の充実
- 新しい企業風土の構築

基本施策

コア事業モデル

営業施策

効率化施策

リスクマネジメント施策

グループ経営施策

企業風土構築

企業風土構築施策

経営資源計画

フォローとローリングの実施

目標となる経営指標の達成

目指す銀行像の実現
(中小企業・個人取引で九州No.1)

当行の強み

当行は、中小企業・個人のお客さまとの取引を、永年にわたって積極的に取組んでまいりました結果、以下のような強みを有しております。この強みを活かして、より一層お客さまに役立つ金融グループを目指してまいります。

中小企業・個人取引

グループ総合力

収益性

目標とする経営指標

目指す銀行像実現への達成度合いを測るものとして、以下の指標を設定いたしました。

		平成21年3月期
顧客基盤の拡大	● 中小企業等貸出 ● 個人ローン	九州No.1の中小企業・個人取引(残高・先数)の拡大
収益の増加	● コア業務純益 ● 経常利益 ● 当期利益	● 700億円以上 ● 500億円以上 ● 300億円以上
ローコスト化	● OHR (経費/業務粗利益)	50%程度
健全性の向上	● 不良債権比率 (金融再生法開示基準)	4%程度
資本の充実	● 自己資本比率 ● Tier I 比率 ● 繰延税金資産比率(対Tier I 比)	● 8%以上 ● 6%以上 ● 10%程度
マーケット評価の向上	● 格付 ● 時価総額	● 地銀上位行水準の格付 ● 九州地銀No.1の時価総額

基本施策(アクションプログラム)

コア事業モデル	営業施策	1.コア事業営業体制の構築 2.中小企業を中心とした法人営業の強化 3.個人営業の強化 4.営業に係る業務運営の再構築	九州最大の営業チャネルである店舗・行員の最適配分に取り組み、「ソリューション」と「リレーション」の両面で戦略的かつ機能的な営業を展開することにより、「目指す銀行像」を実現いたします。特に、コア事業である中小企業・個人分野においては、統合効果を活かした効率化を進めながらも、圧倒的に優位な営業チャネルを確保し、「顧客利便性の向上」と「顧客基盤の拡大」に努めてまいります。
	効率化施策	1.営業店業務の効率性向上 2.本部業務の効率性向上 3.人件費・物件費の削減	統合効果を最大限に発揮し、平成21年3月期までに、店舗は207ヶ店体制(平成17年3月末比△75ヶ店)、人員は3,900名体制(平成17年3月末比△630名)へと効率化いたします。また、営業店業務のスピードアップや負担軽減につながる効率化にも取り組み、「顧客利便性の向上」と「営業力の強化」を併せて実現いたします。
	リスクマネジメント施策	1.信用リスク管理態勢の強化 2.ポートフォリオ管理態勢の確立 3.不良債権残高の削減 4.リスク管理の高度化 5.パーゼルⅡへの対応	不良債権の圧縮に向けて企業再生支援と最終処理を促進するとともに、信用リスク管理態勢の強化に取組んでまいります。また、融資取引におけるリスクとリターンの最適なバランスを確保するためのポートフォリオ管理態勢を確立し、「収益性の一層の向上」と「中小企業・個人事業者への円滑な資金供給」を併せて実現いたします。さらには、リスクと収益・資本とを関連付けて統合管理する態勢の構築や、パーゼルⅡへの適切な対応など、リスク管理態勢の高度化を図ってまいります。
	グループ経営施策	1.グループ総合力の結集 2.グループ会社の事業戦略の明確化	NCBグループが有する多様な金融サービス機能を有効に活用し、強みであるグループ総合力を一層向上させ、グループ全体としての企業価値を高めてまいります。
企業風土構築	企業風土構築施策	1.新しい企業風土の構築 2.コンプライアンス態勢の強化 3.人材育成の強化	「九州No.1バンク」のベースとなる企業風土の構築を目指し、CS(Customer Satisfaction お客さまの満足)の刷新や行内コミュニケーションの活性化に取組むとともに、コンプライアンス態勢のさらなる強化により、地域社会やお取引先等との一層強固な信頼関係を築いてまいります。また、「目指す銀行像」の実現に向けて、高い見識とスキルを備えた人材を育成・確保いたします。

地域経済・社会との関わり

地域経済との関わり

※“地域”とは“福岡県を中心とする九州域内（沖縄を除く九州各県）”を示しております。

預金・預り資産の状況

地元を中心としたお取引の拡大に努めていることから、九州域内の預金は全体の95.9%、預り資産は全体の97.3%となりました。

地域の預金（含む譲渡性預金）残高

（単位：億円）



総預金残高に占める割合
95.9%

地域の預り資産残高

（単位：億円） ※預り資産とは、投資信託と個人年金保険の合計です。

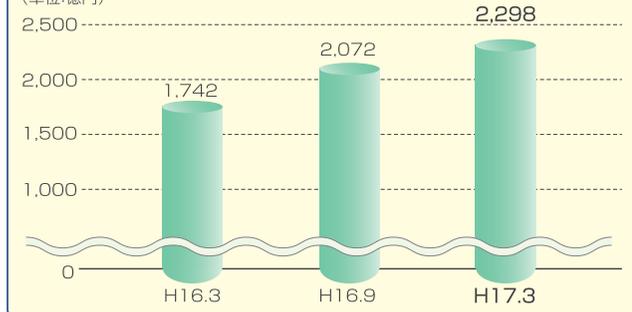


預り資産残高に占める割合
97.3%

お客さまの中長期的な資産形成のお役に立てるように、特に投資信託、個人年金保険のお取引の拡大に努めております。投資信託は平成10年12月、個人年金保険は平成14年10月の取扱い開始以降、順調に増加しております。

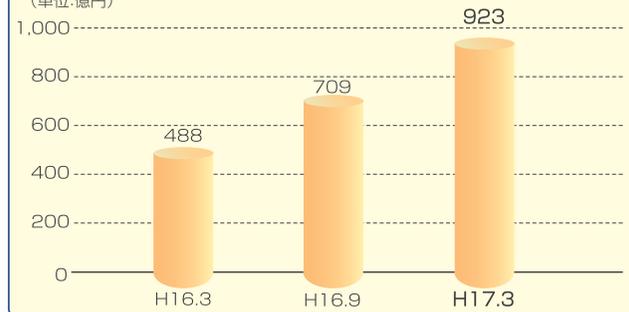
投資信託残高

（単位：億円）



個人年金保険販売累計額

（単位：億円）



※平成16年3月末・9月末の計数は旧西日本銀行と旧福岡シティ銀行の単純合算です。

貸出金の状況

地域に根ざした金融機関として、地元企業や個人のお客さまを中心としたお取引の拡大に努めていることから、九州域内の貸出金は全体の94.6%となりました。また、お客さまのライフステージに応じた住宅ローンなどのお借入ニーズに積極的にお応えしていることから、個人ローン比率は全体の32.9%となりました。

地域への貸出金残高

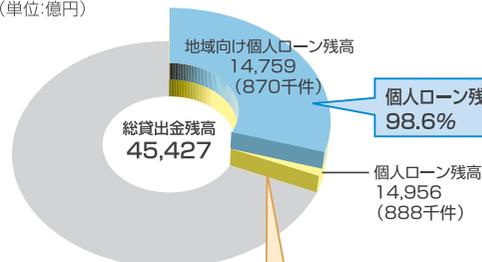
(単位:億円)



総貸出金残高に占める割合
94.6%

個人ローン(含む住宅ローン)残高

(単位:億円)



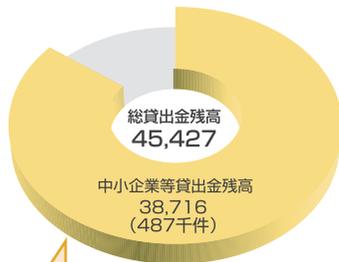
総貸出金残高に占める割合
32.9%

地元中小企業への円滑な資金供給

地域に根ざした金融機関として、地域の中小企業のお客さまの健全な資金ニーズにお応えし、円滑な資金供給等を通じ地域経済の発展に尽くしてまいります。中小企業等貸出金は、全体の85.2%となりました。また、地域向け貸出金残高に占める地域の中小企業等貸出金比率は86.9%となりました。

中小企業等貸出金残高

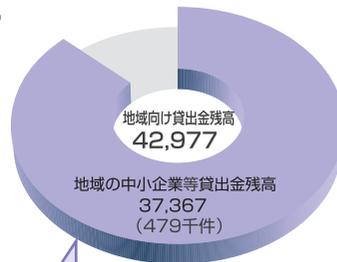
(単位:億円)



総貸出金残高に占める割合
85.2%

地域の中小企業等貸出金残高

(単位:億円)



地域向け貸出金残高に占める割合
86.9%

※中小企業等…資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業・サービス業は5千万円)以下の会社または常用する従業員が300人(ただし、卸売業は100人、小売業は50人、サービス業は100人)以下の会社及び個人

地域経済・社会との関わり

地域のお客さまへの利便性提供の取組み

中小企業・個人のお客さまにご満足いただける金融サービスを展開するために、“ソリューション(高度な手法を用いた問題解決)”と“リレーション(身近できめ細やかな対応)”の両面で戦略的かつ機能的な営業を展開します。

また、中小企業・個人のお客さまとの緊密なリレーションを維持するために必要な店舗チャネルを確保するとともに、当行の特色ある営業チャネル等の拡充・強化により、お客さまへの利便性向上に努めてまいります。

営業体制

中小企業・個人のお客さまにご満足いただける金融サービスを展開するために“専門性の高い営業スタッフ”を拡充・強化いたします。また、営業店においては、店頭における営業機能の強化を進め、渉外担当者をより戦略的な分野へと投入することにより、あらゆるお取引の機会に機動的に対応してまいります。

“専門性の高い営業スタッフ”については、法人向けソリューション分野では、証券・情報・信託・システム・外為などの高度な営業を行う「本部直接渉外担当者」や、営業店の法人営業専任者である「ソリューション・マネージャー」などを、また個人向けソリューション分野では、多様な資産運用ニーズにお応えする「エリアFA」などを、拡充・強化いたします。

加えて、住宅ローンの分野では、住宅メーカーや不動産会社との連携を深めながら取引の拡大につながる専門スタッフを拡充・強化いたします。店頭営業体制については、ブロック内の店頭行員への営業指導等を行う「チーフ・マネー・アドバイザー(CMA)」の機能強化を図ってまいります。

営業チャネル

● 店舗網

平成17年5月末現在で全店舗数280か店を有し、福岡県を中心として九州域内に269か店を配置しております。平成17年5月より店舗の効率化に着手し、既に2か店の統廃合を実施いたしました。今後も重複する店舗を中心に統廃合を進め、平成21年3月末までに「207か店体制」とする計画です。

しかし、中小企業・個人のお客さまとの緊密なリレーションを維持するために必要な店舗チャネルは確保してまいります。特に九州最大のマーケットである福岡県のなかでも人口の約8割が集中し、経済の集積エリアである「福岡地区」「北九州地区」は重点地区と位置づけて、競合他行に対する優位性を堅持いたします。

● 店舗数(単位:か店)

(平成17年5月末現在)

全店舗	内九州域内	福岡県	大分県	宮崎県	佐賀県	長崎県	熊本県	鹿児島県
280	269	237	8	6	7	6	3	2

● 特色ある営業チャネル

中小企業・個人のお客さまとのリレーションに強みを発揮する「リテールビジネスセンター(RBC)」「ビジネスローン専門窓口(QBL)」「ローン営業室」といった特色ある専門拠点については拡充・強化してまいります。

リテールビジネスセンター(RBC)

中小企業や個人事業者のための融資専門窓口として、福岡市・北九州市に加え平成17年5月には、久留米市にリテールビジネスセンターを設置し、3拠点体制で、専門スタッフによるスピーディな対応とタイムリーな情報提供を行っております。

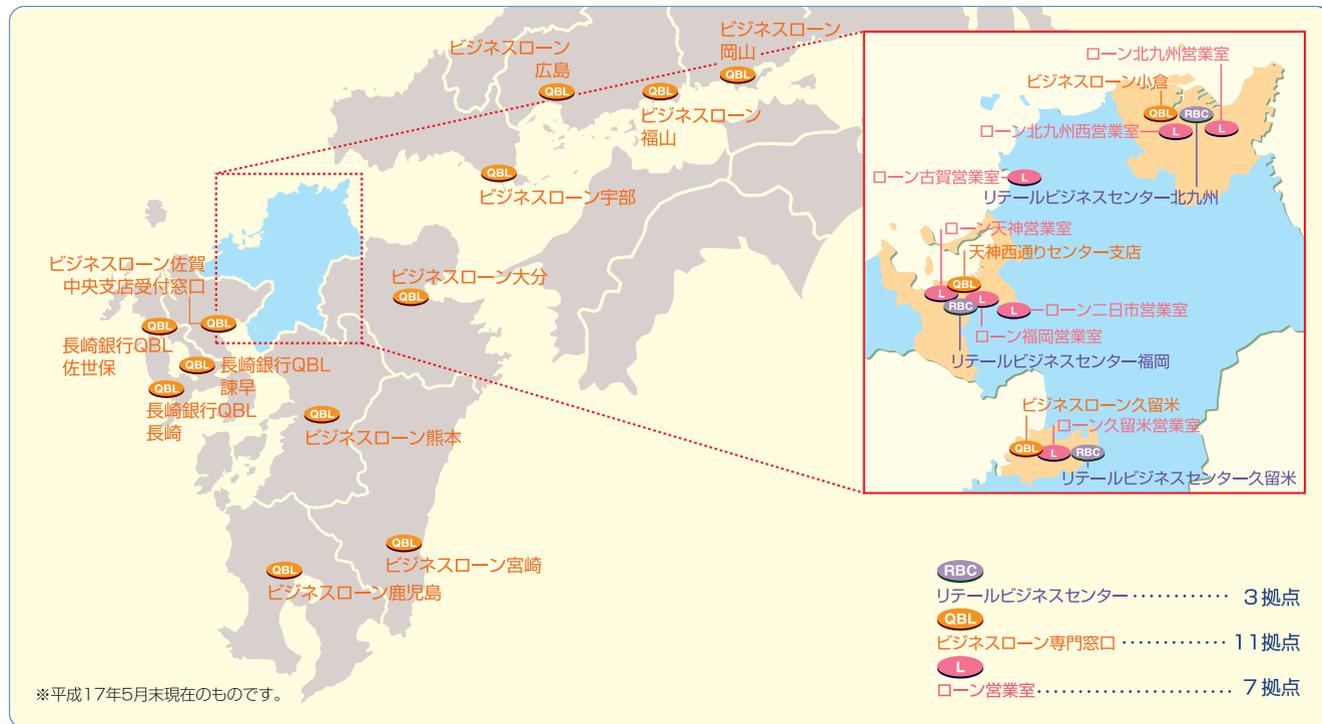
ビジネスローン専門窓口【クイックビジネスローン(QBL)取扱い専門拠点】

事業性融資に自動審査システムを活用した「無担保」「第三者保証人不要」「翌日回答(原則)」を特徴とするQBLの取扱いを行っております。

QBLの取扱い専門拠点は、長崎銀行の拠点を合わせると九州各県に配置しており、また平成17年5月には、新たに中国地区に4拠点を開設し、11拠点体制とし、担保や第三者保証人がいないため、従来は銀行の融資対象となりにくかった事業者・企業の皆さまへ円滑な資金供給を行っております。

ローン営業室

お客さまからのローンのご相談に「いつでも」「早く」「簡単」「便利」に対応できるよう、本店をはじめとして、合計7か所にローン営業室を設置し、住宅ローン、住宅金融公庫、消費者ローンなど、ローン全般のご相談にお応えております。



● NCBいつでもプラザ(インストアブランチ)

福岡県下の大型ショッピングセンター内に14か店設置しております。平日は、20時(一部店舗は18時まで)、土日祝日も17時までご利用いただける窓口をオープンしております。

● ATMコーナー

店舗内、店舗外ATMコーナーを829か所(1,650台)に設置しております。(平成17年5月末現在)

また、他行提携ATMについては十八銀行、佐賀銀行、筑邦銀行、長崎銀行、福岡中央銀行、佐賀共栄銀行、熊本ファミリー銀行、豊和銀行、宮崎太陽銀行、南日本銀行、沖縄海邦銀行のATMコーナーからのカードによる出金は手数料無料でご利用いただけます。

※ご利用時間帯によっては時間外手数料をお支払いいただく場合がございます。

● コンビニATMサービス

ローソン・am/pmとの提携により平日24時間ご利用いただける「コンビニATM」サービスを展開しております。

● ダイレクトチャネル

電話・携帯電話・インターネットを利用して、場所や時間にとらわれることなく銀行取引がご利用いただけるサービスを提供しております。

お役に立つ商品など

福岡県信用保証協会・西日本シティ銀行単独提携融資商品 「NCB中小企業応援団長」

福岡県内の中小企業者の皆さまに円滑な資金供給を行うため、当行の自動審査システムの活用並びに福岡県信用保証協会との連携強化によって「資金ニーズ対応力向上」「審査の迅速化」「担保不要」「第三者保証人不要」を実現した新商品です。

福岡県西方沖地震の被災者に対する特別優遇金利復旧支援ローン

福岡県西方沖地震により被災された方の災害復旧に関するローンニーズにお応えするため、2商品を特別金利でご用意いたしました。

● 対象商品及び特別金利の内容

- 「NCBリフォームローン」(最高1,000万円・最長15年)
今回の地震で被害を受けられた方の増改築・復旧工事等にご利用いただけます。
- 「NCB建築名人」(最高5,000万円・最長35年)
今回の地震で被害を受けられた方の増改築・建替・購入等にご利用いただけます。
- お取扱期間
- 平成17年3月31日(お申込分)～平成17年9月30日(お申込分)

「決済用普通預金」

預金保険制度による「全額保護」をご希望のお客さまに、「決済用普通預金」をご用意しました。

現在ご利用中の「普通預金」「総合口座」を決済用預金として登録いただくだけで、「そのまま」ご利用いただけます。(登録を解除することで通常の預金に戻すことも可能です。) また、新たに「決済用普通預金」の口座を開設することもできます。

1. 預金種類、口座番号は「そのまま」なので、給与振込・年金振込のお受取や公共料金など自動振替の変更手続きは不要です。
2. キャッシュカードも「そのまま」ご利用いただけます。
3. 総合口座やカードローンをセットされている場合も「そのまま」ご利用いただけます。
4. 「決済用普通預金」としての登録日以降はお利息がつきません。

※「総合口座」の場合、全額保護されるのは「決済用普通預金」のみであり、定期預金および貯蓄預金は全額保護の対象とはなりません。

ローンキャンペーン

● 住宅ローン比べてなっとく! キャンペーン

新築・中古住宅等のご購入、住宅ローンのお借換、ご自宅のリフォームをご検討のみなさまへ

平成17年6月1日(お申込分)～平成17年9月30日(お申込分)まで期間限定の金利優遇キャンペーンを実施しております。

中古住宅
中古マンション
のご購入をご検討の
お客さまへ
1.10%
1.60%
当初の優遇金利適用期間
終了後も基準金利より **0.3%**

新築住宅
新築マンション
のご購入をご検討の
お客さまへ
1.10%
1.60%
当初の優遇金利適用期間
終了後も基準金利より **0.3%**

住宅ローンのお借換え
をご検討のお客さまへ
1.10%
1.60%
当初の優遇金利適用期間
終了後も基準金利より **0.3%優遇!**

● NCBマイカーローン金利優遇キャンペーン

保証料込みで浮いたぶん、楽しめる。お借換もOK!

平成17年5月2日(お申込分)～平成17年9月30日(お申込分)まで期間限定の金利優遇キャンペーンを実施しております。

保証料込みで
浮いたぶん、楽しめる。

NCBマイカーローン

お借換もOK!
保証料込
金利優遇キャンペーン
2.8%
お借換もOK!
当初の優遇金利適用期間
終了後も基準金利より **0.3%優遇!**

0120-714-919

地域経済・社会との関わり

地域社会貢献活動

経営者賞

昭和47年に設立した「財団法人九州・山口地域経済貢献者顕彰財団」では、地域経済の発展に特に優れた実績を上げている中堅・中小企業の経営者の方々を毎年表彰し、「経営者賞」を授与しております。財団設立以来の受賞者は123名で、受賞企業のうち26社が上場または店頭公開を果たしております。



第32回経営者賞

アジア貢献賞

昭和60年に設立した「西日本国際財団」を通じ、アジア諸国との国際文化交流事業を推進し、国際相互理解の促進と国際的人材の育成に努めております。平成11年、アジアとの国際交流に貢献している方の活動を顕彰する「アジア貢献賞」を創設。以来、毎年表彰を行い国際交流の発展に貢献しております。



第6回アジア貢献賞

ユニセフ活動の支援

昭和45年「日本ユニセフ協会九州本部事務局」を設け、以来、世界の恵まれない子供たちを援助するユニセフ活動を支援しております。



ミュージカルへの支援

ロングラン公演を続けている劇団四季ミュージカル「キャッツ」、
「ライオンキング」や「美女と野獣」等の数々の作品を協賛サポート
しております。



「美女と野獣」

地域イベントへの参加

当行は地域のイベントへの参加を通して、皆さまとの“ふれあい”を大切にしております。「博多どんたく」、北九州市の「わっしょい百万夏祭り」を始め各地のイベントに積極的に参加し、地域の皆さまとのふれあいの輪を広げております。



プロムナードコンサート

昭和60年に設立した「財団法人福岡文化財団」が昭和61年から本店エントランスホールで毎月開催しているコンサートは、地域の皆さまに親しまれ、公演数は233回（5月末現在）となりました。第232回（4月21日）は、「福岡県西方沖地震」被災者支援チャリティコンサートとして開催いたしました。



「博多に強くなろう」「北九州に強くなろう」シリーズ

昭和54年にスタートし通巻90号となったこのシリーズでは、地元の身近な話題やゆかりの人物を取り上げ、わかりやすく紹介しております。

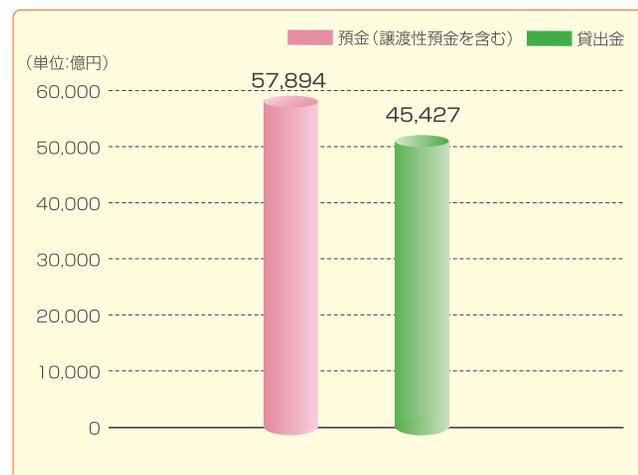


業績について

平成17年3月期の業績

預金・貸出金の状況

■ 預金・貸出金



(平成17年3月期)

預金・譲渡性預金

預金・譲渡性預金につきましては、投資信託、個人年金保険など預金以外の資産運用ニーズに積極的に取組んだこともあり当期310億円減少し、当期末残高は5兆7,894億円となりました。

貸出金

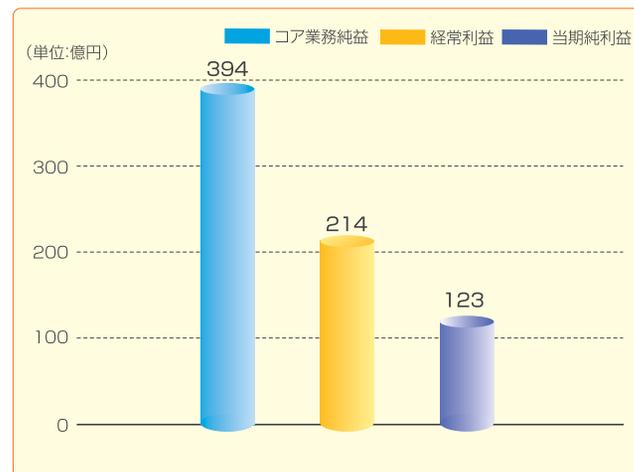
貸出金につきましては、資金需要の低迷に加え、不良債権の償却及び売却によるオフバランス化を進めたことにより当期824億円減少し、当期末残高は4兆5,427億円となりました。

有価証券

有価証券につきましては、当期1,374億円増加し、当期末は1兆2,606億円となりました。

■ 損益状況

● 会計ベース — 西日本シティ銀行の計数



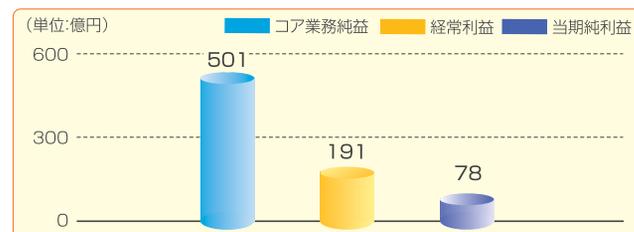
(平成17年3月期)

損益状況

損益状況につきましては、資産の健全化を高めるため不良債権処理の促進を図る一方、資金の効率的運用、フィービジネスの拡大及び経費削減を進めました結果、経常利益は214億45百万円、当期純利益は123億3百万円となりました。

(参考)

● 合算ベース — 西日本シティ銀行と福岡シティ銀行 (平成16年4月～9月) の合算計数



(平成17年3月期)

自己資本比率

当期末の自己資本比率は、単体で8.20%、連結で8.49%となりました。

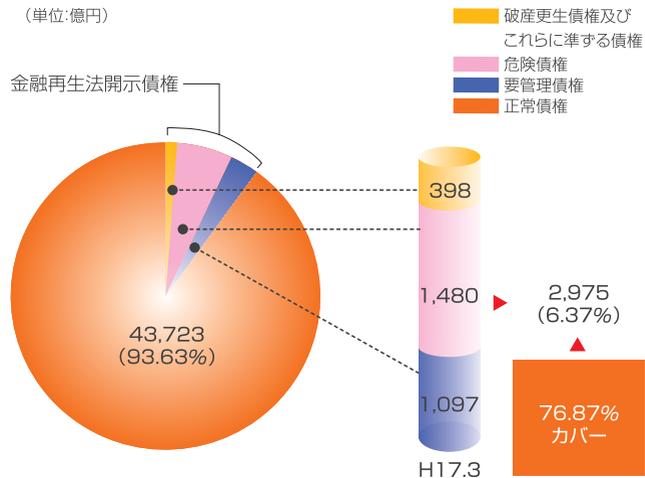
■ 自己資本比率の推移



不良債権への対応

金融再生法に基づく開示債権の期末残高は、2,975億円となりました。開示債権に対しては、担保・保証、貸倒引当金により2,287億円をカバーしており、保全率は76.87%となりました。

■ 金融再生法開示債権額



総与信額に占める金融再生法開示債権比率は6.37%です。

■ 金融再生法開示債権額引当保全状況



業績について

連結財務諸表

■ 連結貸借対照表

(平成17年3月31日現在)

科目	金額
資産の部	
現金預け金	356,020
コールローン及び買入手形	7,417
買入金銭債権	13,491
特定取引資産	1,551
金銭の信託	18,000
有価証券	1,242,148
貸出金	4,810,823
外国為替	2,168
その他資産	31,223
動産不動産	145,070
繰延税金資産	100,391
連結調整勘定	1,358
支払承諾見返	109,713
貸倒引当金	△ 110,317
投資損失引当金	△ 584
資産の部合計	6,728,476

科目	金額
負債の部	
預金	6,018,912
譲渡性預金	7,795
コールマネー及び売渡手形	23,911
債券貸借取引受入担保金	55,134
借入金	76,597
外国為替	89
社債	62,000
信託勘定借	10
その他負債	47,149
退職給付引当金	15,956
再評価に係る繰延税金負債	25,344
支払承諾	109,713
負債の部合計	6,442,615
少数株主持分	
少数株主持分	39,564
資本の部	
資本金	59,364
資本剰余金	99,586
利益剰余金	27,852
土地再評価差額金	36,560
株式等評価差額金	23,159
為替換算調整勘定	△ 0
自己株式	△ 227
資本の部合計	246,297
負債、少数株主持分及び資本の部合計	6,728,476

■ 連結損益計算書

(単位:百万円)

(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(単位:百万円)

科目	金額
経常収益	141,954
資金運用収益	107,376
信託報酬	11
役員取引等収益	26,160
特定取引収益	22
その他業務収益	1,242
その他経常収益	7,142
経常費用	117,562
資金調達費用	9,119
役員取引等費用	7,773
その他業務費用	597
営業経常費用	73,537
その他経常費用	26,534
経常利益	24,392
特別利益	2,013
特別損失	7,709
税金等調整前当期純利益	18,697
法人税、住民税及び事業税	655
法人税等調整額	2,856
少数株主利益	643
当期純利益	14,542

■ 連結剰余金計算書

(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(単位:百万円)

科目	金額
資本剰余金の部	
資本剰余金期首残高	33,643
資本剰余金増加高	65,943
合併に伴う資本剰余金増加高	57,536
新株予約権付社債の転換による資本剰余金増加高	8,407
資本剰余金減少高	-
資本剰余金期末残高	99,586
利益剰余金の部	
利益剰余金期首残高	15,064
利益剰余金増加高	15,712
当期純利益	14,542
土地再評価差額金取崩額	1,169
利益剰余金減少高	2,924
自己株式処分差損	647
配当	1,152
合併に伴う利益剰余金減少高	1,124
利益剰余金期末残高	27,852

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

個別財務諸表

■ 貸借対照表

(平成17年3月31日現在)

科 目	金 額
資 産 の 部	
現 金 預 け 金	322,301
コ ー ル ロ ー ン	7,417
買 入 金 銭 債 権	1,109
特 定 取 引 資 産	1,551
金 銭 の 信 託	18,000
有 価 証 券	1,260,644
貸 出 金	4,542,744
外 国 為 替	2,168
そ の 他 資 産	28,409
動 産 不 動 産	139,006
繰 延 税 金 資 産	94,447
支 払 承 諾 見 返	121,065
貸 倒 引 当 金	△ 76,474
投 資 損 失 引 当 金	△ 10,208
資 産 の 部 合 計	6,452,182

(単位:百万円)

科 目	金 額
負 債 の 部	
預 金	5,778,170
譲 渡 性 預 金	11,245
コ ー ル マ ネ ー	23,911
債券貸借取引受入担保金	55,134
借 用 金	101,550
外 国 為 替	89
社 債	47,000
信 託 勘 定 借	10
そ の 他 負 債	27,464
退 職 給 付 引 当 金	15,099
再評価に係る繰延税金負債	24,782
支 払 承 諾	121,065
負 債 の 部 合 計	6,205,524
資 本 の 部	
資 本 金	59,364
資 本 剰 余 金	94,969
利 益 剰 余 金	34,880
土地再評価差額金	36,560
株式等評価差額金	21,109
自 己 株 式	△ 227
資 本 の 部 合 計	246,657
負 債 及 び 資 本 の 部 合 計	6,452,182

■ 損益計算書

(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(単位:百万円)

科 目	金 額
経 常 収 益	130,891
資 金 運 用 収 益	101,927
信 託 報 酬	11
役 務 取 引 等 収 益	21,166
特 定 取 引 収 益	22
そ の 他 業 務 収 益	1,021
そ の 他 経 常 収 益	6,742
経 常 費 用	109,445
資 金 調 達 費 用	9,578
役 務 取 引 等 費 用	9,468
そ の 他 業 務 費 用	597
営 業 経 費	67,491
そ の 他 経 常 費 用	22,309
経 常 利 益	21,445
特 別 利 益	1,518
特 別 損 失	7,463
税 引 前 当 期 純 利 益	15,501
法人税、住民税及び事業税	102
法 人 税 等 調 整 額	3,094
当 期 純 利 益	12,303
合併による未処理損失受入額	2,966
土地再評価差額金取崩額	1,169
自 己 株 式 処 分 差 損	663
当 期 未 処 分 利 益	9,844

■ 信託財産残高表

(平成17年3月31日現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
動産不動産	1,539	包括信託	1,662
銀行勘定貸	10		
現金預け金	112		
資産の部合計	1,662	負債の部合計	1,662

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

役員・株式の状況

役員

役員株式の状況

取締役会長 (代表取締役)	本田 正 寛
取締役頭取 (代表取締役)	新藤 恒 男
専務取締役 (代表取締役)	佐々木 克
専務取締役 (代表取締役)	大内田 勇成
専務取締役 (代表取締役)	藤野 正 春
専務取締役	藤本 宏 文
常務取締役	芦刈 則 洋
常務取締役	堤 敬 志
常務取締役	山本 茂 隆
常務取締役	白川 享 一
常務取締役	船津 幹 夫

常務取締役	長竹 美 義
取締役	樋口 和 繁
取締役	礪山 誠 二
取締役	岩井 聡
取締役 (非常勤)	奥井 洋 輝
監査役	林田 隆 至
監査役	小佐々 祐之
監査役	長島 秀 彦
監査役 (非常勤)	平山 良 明
監査役 (非常勤)	石田 重 森
監査役 (非常勤)	久保 長

(注) 1.取締役 奥井洋輝は、商法第188条第2項第7号ノ2に定める社外取締役であります。

2.監査役 平山良明、石田重森、久保 長は、「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

(平成17年3月末現在)

株式の状況・株式のご案内

株式の状況

発行する株式の総数	1,800,000,000株
	〔 内普通株式 1,500,000,000株 内優先株式 300,000,000株 〕
平成17年3月31日の発行済株式の総数	762,977,205株
	〔 内普通株式 692,977,205株 内第一回優先株式 70,000,000株 〕
平成17年3月31日の株主数	〔 普通株式 21,989名 第一回優先株式 1名 〕

株式のご案内

1. 決算日 3月31日に決算をおこないます。
2. 定時株主総会 6月に開催いたします。
3. 利益配当金 3月31日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された株主に対してお支払いいたします。
4. 中間配当金 取締役会の決議により中間配当を行う場合は、9月30日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された株主に対してお支払いいたします。
配当金のお受け取りには、お近くの当行本支店または出張所の「預金口座振込」をご利用いただくと、はやくて便利です。
5. 基準日 定時株主総会については3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。

大株主（普通株式）

株主名	所有株式数	持株比率
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	85,208千株	12.29%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	25,971	3.74
株式会社 新生銀行	21,281	3.07
日本生命保険相互会社	20,477	2.95
富士火災海上保険株式会社	18,746	2.70
株式会社 あおぞら銀行	18,600	2.68
東京海上日動火災保険株式会社	14,099	2.03
株式会社みずほコーポレート銀行	13,507	1.94
株式会社 りそな銀行	11,000	1.58
明治安田生命保険相互会社	10,945	1.57

(注) 1.所有株式数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2.持株比率は少数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

6. 公告掲載新聞 西日本新聞・日本経済新聞
 7. 株式名義書換など
 - (1) 名義書換代理人
東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号
日本証券代行株式会社
 - (2) 同事務取扱場所
福岡市中央区天神二丁目14番2号
日本証券代行株式会社 福岡支店
電話 福岡(092) 741-0284
- 〔 郵便物送付先 お問合せ先 〕 〒137-8650
東京都江東区塩浜二丁目8番18号
日本証券代行株式会社 代理人部
- 住所変更等用紙のご請求 ☎0120-707-842
 - その他のご照会 ☎0120-707-843
- (3) 同取次所 日本証券代行株式会社本支店

ご相談・お問い合わせ

●豊富な保証協会融資情報を提供! 中小企業を応援します。

リテールビジネスセンター	リテールビジネスセンター福岡 092-713-8710	リテールビジネスセンター北九州 093-521-6545
	リテールビジネスセンター久留米 0942-32-6444	
フリーダイヤル ☎ 0120-713-817 <small>ナイス! パートナー</small> 受付時間:窓口/平日9:00~15:00 電話/平日9:00~17:00		

●無担保・第三者保証人不要、原則翌日回答! 運転資金にご検討ください。

ビジネスローン 専門窓口	天神西通りセンター支店 092-725-0607	ビジネスローン鹿児島 099-223-3492
	ビジネスローン小倉 093-521-6561	ビジネスローン宇部 0836-22-8231
	ビジネスローン久留米 0942-46-8888	ビジネスローン広島 082-223-5870
	ビジネスローン熊本 096-356-1201	ビジネスローン福山 084-923-3190
	ビジネスローン大分 097-537-5339	ビジネスローン岡山 086-227-1370
	ビジネスローン宮崎 0985-38-2651	
	フリーダイヤル ☎ 0120-81-9196 <small>はい! クイックローン</small> 受付時間:窓口/平日9:00~15:00 電話/平日9:00~17:00	

●土曜日・日曜日もOPEN! お客さまのローン計画を、ゆっくり、ゆったりご相談いただけます。

ローン営業室	ローン福岡営業室 (平日のみ営業)	092-476-2571	ローン久留米営業室 (日曜日も営業)	0942-33-6110
	ローン天神営業室 (土・日曜日も営業)	092-734-9190	ローン古賀営業室 (土曜日も営業)	092-943-2555
	ローン北九州営業室 (土曜日も営業)	093-941-8333	ローン二日市営業室 (土曜日も営業)	092-923-0233
	ローン北九州西営業室 (日曜日も営業)	093-622-7705		
	営業時間 平日9:00~17:00 土・日9:00~16:00 ※ローン古賀営業室 平日10:00~18:00 土曜日10:00~17:00			

■ その他のお問い合わせ先

	センター名	フリーダイヤル	受付時間
預金商品について	NCBダイレクトセンター	☎ 0120-714-506	平日 9:00~20:00
ローン商品について	NCBローンコールセンター	☎ 0120-714-919	平日 9:00~20:00
インターネットバンキング・ モバイルバンキング(個人向け) について	ヘルプデスク	☎ 0120-185-624 【携帯電話・PHS専用】 03-5360-7427(通話料有料)	平日 9:00~20:00
			【E-mail】 helpdesk@ncbankdirect.com ご利用カードの紛失・盗難のお届けは フリーダイヤルへお願いします。
バンクカードについて	西日本シティ銀行 カード業務グループ	☎ 0120-205-805	平日 9:00~17:00
ATMについて	ATMサービスセンター	☎ 0120-252-557	月曜 6:30~24:00 火曜~金曜 0:00~24:00 土曜 0:00~22:00 日曜・祝日 8:30~19:00 ※上記時間内でも祝日の翌日 0:00~6:30は休止します。
通帳・カード・ 印鑑の紛失・ 盗難のお届け	お取引の支店へお電話ください。 ご連絡内容にもとづき、すぐに利用停止の仮手続きを行い、不正に引き出し等が出来ないようにいたします。 ※お取引支店のご連絡先につきましては店舗のご案内(P20~P21)やホームページでもご覧いただけます。 http://www.ncbank.co.jp ※営業時間外の場合は上記ATMサービスセンターへご連絡ください。		

店舗のご案内

福岡市

●博多区

010	本店	営業部	092-441-2222
200	福岡支店		092-476-2525
217	博多支店		092-291-2031
215	住吉支店		092-431-3066
346	キャナルシティ博多支店		092-272-5001
012	呉服町支店		092-281-5631
(H17.9.9 博多支店へ統合予定)			
220	吉塚支店		092-611-1271
472	東吉塚支店		092-621-3751
(H17.9.16 吉塚支店へ統合予定)			
736	千代町支店		092-633-2525
324	千代店	行口支店	092-641-2201
743	博多駅前支店		092-412-3700
323	博多駅前支店	紫口支店	092-481-0351
236	博多駅前支店		092-451-5131
004	博多南支店		092-451-2223
211	比恵支店		092-411-0631
017	東比恵支店		092-411-6166
741	福岡空港支店		092-622-9002
746	山王支店		092-471-7888
714	筑紫通支店		092-473-5511
016	福岡支店		092-581-1331
207	雑餉隈支店		092-581-0731

●東区

206	箱崎支店		092-651-4435
014	箱崎宮前支店		092-651-4135
014	ゆめタウン博多出張所		092-632-5162
731	県庁前出張所		092-631-2510
026	千早支店		092-661-1251
226	香椎支店		092-661-0731
710	香白支店		092-607-6621
724	奈多出張所		092-608-0800
456	西戸崎支店		092-603-0127
238	福岡流通センター支店		092-622-2441
008	多の津支店		092-622-2455
(H17.9.16 福岡流通センター支店へ統合予定)			
707	土井支店		092-691-1331
468	若宮支店		092-662-3631

●中央区

001	天神支店		092-761-3231
202	天神中央支店		092-711-8011
019	大名支店		092-771-8931
469	NCBインターネット支店		092-724-5311
486	天神西通りセンター支店		092-725-0607
733	天神北支店		092-731-5711
239	大名中央支店		092-712-0088
024	舞鶴支店		092-771-9551
208	赤坂門支店		092-761-5461
216	赤港支店		092-761-0535
717	唐人町支店		092-721-5494
028	香江支店		092-761-1634
210	草本支店		092-741-0378
309	薬院支店		092-712-7621
013	渡辺通支店		092-531-1931
203	渡辺通中央支店		092-522-2231
219	那の川支店		092-521-4761
308	平尾支店		092-522-2831

222	小笹支店		092-531-9671
453	田島支店		092-731-3115

●南区

209	高宮支店		092-531-3266
023	野間支店		092-551-2515
720	尾出張所		092-552-7711
706	長住支店		092-561-6311
027	長住中央支店		092-561-2611
451	屋形原支店		092-565-1511
022	大橋支店		092-551-2850
735	大橋駅前支店		092-553-2221
021	井尻支店		092-591-3838
227	老司支店		092-565-5071
009	弥永支店		092-571-3311

●城南区

712	長尾支店		092-864-1851
025	堤支店		092-861-1561
711	七隈支店		092-864-1855
333	金山支店		092-801-1331
(H17.8.5 七隈支店へ統合予定)			

●早良区

204	西新町支店		092-841-1111
011	西新中央支店		092-821-1838
727	シーサイドもち出張所		092-852-1803
225	荒江支店		092-821-7631
020	荒江中央支店		092-843-5631
(H17.6.10 荒江支店へ統合)			
328	藤崎支店		092-822-3511
718	室見支店		092-831-7215
320	原支店		092-822-3475
725	原中央支店		092-851-7870
483	野芥支店		092-861-6511
715	野芥南支店		092-864-5361
304	四箇田特別出張所		092-811-5171
482	早良支店		092-804-0322

●西区

344	野方支店		092-812-4444
701	壱岐団地支店		092-811-4131
702	下山門支店		092-881-7711
005	姪浜支店		092-891-5331
005	ジョypaーズモールマリナタウン出張所		092-884-1002
234	姪浜駅前支店		092-881-7311
338	今宿支店		092-806-1900
700	今宿中央支店		092-806-6711
(H17.6.17 今宿支店へ統合)			
723	周船寺支店		092-806-5611

福岡市近郊

214	福岡支店		0940-42-1231
327	福岡中央支店		0940-42-5111
(H17.8.19 福岡支店へ統合予定)			
237	東郷支店		0940-36-2881
306	白の里支店		0940-36-6767
704	自由ヶ丘支店		0940-33-5151
730	赤間駅前支店		0940-33-5564
322	赤間支店		0940-33-3341
018	古賀支店		092-942-3636
018	サンリブ古賀出張所		092-942-1181
018	ホームワイド古賀店出張所		092-943-5959
745	古賀中央支店		092-943-1833

455	新宮支店		092-962-2521
742	新宮中央支店		092-962-1424
739	久須山支店		092-976-3733
464	篠栗中央支店		092-947-0521
734	篠栗中央支店		092-947-3001
235	月隈支店		092-935-6161
463	志免支店		092-935-8501
719	志免西支店		092-935-6633
458	粕屋支店		092-938-1231
458	福岡東サテイ出張所		092-611-7188
713	須恵支店		092-933-2551
479	宇美支店		092-932-0210
744	宇美駅前支店		092-934-2200
003	春日原支店		092-591-8112
223	春日原北町支店		092-591-8411
709	春日西支店		092-572-6671
476	春日南支店		092-573-3381
738	惣利支店		092-596-5221
497	惣利出張所		092-595-8211
722	那珂川支店		092-952-8851
459	那珂川北支店		092-952-3523
728	野東支店		092-503-5060
228	大白木原支店		092-501-2241
006	下大ケ支店		092-582-1431
233	下南ヶ丘支店		092-596-0255
212	二日市支店		092-924-2033
212	桜台代理店		092-921-0211
002	二日市中央支店		092-923-2531
740	美しが丘出張所		092-926-8455
231	西鉄二日市駅前支店		092-923-0112
305	五条支店		092-922-5166
461	朝倉街道支店		092-925-5131
461	ゆめタウン筑紫野出張所		092-929-0101
737	都府楼出張所		092-928-2111
230	太宰府支店		092-923-1515
058	小郡支店		0942-72-2008
282	小郡中央支店		0942-73-3300
351	三沢支店		0942-75-1000
213	前原支店		092-322-2161
213	深江代理店		092-325-2323
316	前原中央支店		092-322-5941

北九州市

●小倉北区

255	北九州営業部		093-521-6802
030	小倉支店		093-521-6531
762	A I M 出張所		093-541-5330
240	室町支店		093-592-2525
039	小倉金田支店		093-591-2882
251	小倉支店		093-561-8831
049	小倉清水支店		093-591-1751
241	黄金町支店		093-931-7831
252	城野支店		093-931-4531
045	宇佐町支店		093-531-9735
032	三萩野支店		093-921-8381
037	日明支店		093-581-8800
●小倉南区			
256	徳力支店		093-962-6221
038	志徳支店		093-962-6781
043	城野中央支店		093-931-1166

店舗のご案内

258 曾根支店 093-472-8881
 457 湯川支店 093-931-7000
 044 下曾根駅前支店 093-472-7061
 454 守恒中央支店 093-963-5551
 262 貫出出張所 093-473-5101

●門司区

242 門司支店 093-331-2466
 478 大里支店 093-371-3366
 (H17.9.16 門司駅前支店へ統合予定)

243 門司駅前支店 093-381-2731
 036 門司港支店 093-331-1631

●戸畑区

247 戸畑支店 093-871-3021
 035 戸畑中央支店 093-871-5121
 035 戸畑サテイ出張所 093-883-3801

●若松区

248 若松支店 093-761-4331
 033 若松町支店 093-761-4427
 261 二島支店 093-701-3211
 760 高須支店 093-741-5850

●八幡東区

034 八幡支店 093-671-2631
 244 八幡駅前支店 093-671-4331
 246 荒生田支店 093-651-9261

●八幡西区

245 黒崎支店 093-621-4536
 031 黒崎中央支店 093-631-3531
 265 相生支店 093-622-2212
 254 三ヶ森支店 093-611-4430
 047 三ヶ森中央支店 093-612-6711
 260 小嶺支店 093-613-2525
 232 小嶺北支店 093-611-0900
 040 折尾支店 093-603-1361
 253 折尾中央支店 093-601-2525
 042 本城支店 093-603-5761
 747 産業医大出張所 093-691-9557

北九州市近郊

293 芦屋支店 093-223-0481
 259 海老津支店 093-282-7200
 040 040 ゆめタウン遠賀出張所 093-293-3381
 292 中間支店 093-245-0581
 068 中間中央支店 093-245-0181
 299 中間市役所出張所 093-244-0280
 257 苅田支店 093-434-0131
 041 苅田中央支店 093-434-5161
 082 行橋支店 0930-23-1150
 082 082 ゆめタウン行橋出張所 0930-25-8899
 249 行橋中央支店 0930-23-0390
 250 豊前支店 0979-83-3343

筑豊地区

060 飯塚支店 0948-22-2800
 285 飯塚本町支店 0948-22-2550
 061 直方支店 0949-23-2411
 286 直方古町支店 0949-22-3611
 287 田川支店 0947-42-3100
 062 後藤寺支店 0947-44-1700
 288 東田川支店 0947-42-0888
 471 伊田支店 0947-42-8888

297 川崎支店 0947-72-3008
 291 金田支店 0947-22-0530
 294 糸田支店 0947-26-0036
 289 山田支店 0948-52-1131
 290 宮田支店 0949-32-2525
 780 鞍手支店 0949-42-8131
 371 穂波支店 0948-25-1651

筑後地区

270 久留米営業部 0942-34-2525
 050 日吉町支店 0942-32-6381
 050 050 ゆめタウン久留米出張所 0942-45-7001
 467 久留米東町支店 0942-34-9731
 271 東久留米支店 0942-33-6104
 750 久留米西町支店 0942-33-1471
 751 上津支店 0942-21-6722
 272 新栄町支店 0944-52-3371
 051 大牟田支店 0944-54-8381
 051 051 ゆめタウン大牟田出張所 0944-53-7485
 273 柳川支店 0944-73-6251
 056 柳川中央支店 0944-73-4164
 274 大川支店 0944-87-2167
 052 大川中央支店 0944-86-2151
 052 052 ゆめタウン大川出張所 0944-86-4268
 275 八女支店 0943-23-4111
 475 八女中央支店 0943-24-5011
 276 筑後支店 0942-52-3185
 277 瀬高支店 0944-62-2158
 278 黒木支店 0943-42-1108
 279 吉井支店 09437-5-2181
 054 甘木支店 0946-22-3841
 280 甘木中央支店 0946-22-3810
 281 杷木支店 0946-62-1138

熊本県

100 熊本支店 096-356-3611
 300 熊本中央支店 096-355-5151
 302 八代支店 0965-32-4131

佐賀県

350 佐賀支店 0952-29-2525
 072 佐賀中央支店 0952-26-4141
 (H17.8.5 佐賀支店へ統合予定)
 073 唐津支店 0955-72-4108
 352 唐津中央支店 0955-72-2181
 (H17.9.9 唐津支店へ統合予定)
 353 鳥栖支店 0942-82-2181
 059 鳥栖中央支店 0942-82-6131
 356 伊万里支店 0955-23-3141

長崎県

370 長崎支店 095-822-4141
 070 長崎中央支店 095-822-2246
 372 佐世保支店 0956-23-1171
 071 佐世保中央支店 0956-23-6101
 373 諫早支店 0957-22-1313
 284 対馬支店 09205-2-1924

大分県

310 大分中央支店 097-534-9155

090 大分支店 097-532-1231
 311 別府支店 0977-22-2351
 312 中津支店 0979-22-1550
 081 福沢通支店 0979-22-1400
 (H17.8.19 中津支店へ統合予定)
 053 日田支店 0973-23-3194
 313 日田中央支店 0973-23-2177
 318 宇佐支店 0978-32-2144

宮崎県

901 宮崎支店 0985-26-1122
 911 宮淀支店 0985-51-7971
 917 宮崎北支店 0985-39-5362
 918 大塚支店 0985-53-2511
 332 延岡支店 0982-33-3275
 334 都城支店 0986-23-2727

鹿児島県

101 鹿児島支店 099-224-3161
 303 天文館支店 099-223-3221

山口県

111 下関支店 0832-23-4141
 401 下関中央支店 0832-31-0211
 402 宇部支店 0836-21-3151
 110 宇部中央支店 0836-21-7351
 (H17.8.19 宇部支店へ統合予定)

広島県

420 広島支店 082-228-6101
 424 福山支店 0849-23-3150

岡山県

430 岡山支店 086-222-7681

愛媛県

440 松山支店 089-941-4148

大阪府

500 大阪支店 06-6223-0088

東京都

600 東京支店 03-3563-3151
 465 八重洲支店 03-3274-1641
 (H17.6.10 東京支店へ統合)

海外

香港駐在員事務所 852-2526-2259
 ソウル駐在員事務所 82-2-755-0670
 上海駐在員事務所 86-21-6219-0600

(平成17年5月末現在)

- 店名の前にある数字は店番号です。
- ISB印は「NCBいつでもプラザ」(インスタブランチ)です。

平成16年10月～17年5月の間に統廃合を実施した店舗
 462 羽犬塚支店 (H17.5.20 筑後支店へ統合)
 091 橋通支店 (H17.5.20 宮崎支店へ統合)



西日本シティ銀行

平成17年6月発行 株式会社 西日本シティ銀行 広報部

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3丁目1番1号 TEL 092-476-1111 (代表)
ホームページ ▶ <http://www.ncbank.co.jp>

